

Hello, my name is Leonard. You can call me Leo. I am the new ALT for Hirono Junior High and Elementary School. I am from Alaska, in the United States. I graduated from the University of Alaska Fairbanks with a bachelor's of arts in Communication with a minor in Linguistics. My family lives in Alaska. This is my fourth year in Japan. Before coming here, I taught English in Peru.

I like traveling, reading, rock climbing, and calligraphy among other things. I read Naruto and One Piece and I got obsessed with the art style. I appreciate the style and storytelling of manga and anime. My favoured art style is still pen and ink, or brush and ink. The most basic of tools good for both writing and drawing. I like languages, and tried learning a few on my own before settling on Japanese. After getting the basics down I want to focus on Japanese Sign Language, Chinese or Korean.

I am not sure how well I will do in the Fukushima heat, but it shouldn't have too much on Thailand when I lived in high school days. Though I was sweating even in Osaka, Miyagi, I am excited to get out and find new ways to cool down.

Currently, I live in Iwaki and the drive into town is beautiful. I am excited to try camping and other touristy things. It has been a long time since I lived near a beach, and I did not realize how much I miss the ocean. I look forward to meeting everyone I can, exploring Fukushima, and teaching in Hirono.

Talk to you later.



ALT Leonard レナド

英語であれこれ

こんにちは、私の名前はレナドです。リオと呼んでください。私は広野小中学校の新任のALTです。

私はアメリカ合衆国のアラスカ州出身です。アラスカ大学フェアバンクス校を卒業し、コミュニケーション学の学士号を取得、副専攻は言語学でした。家族はアラスカに住んでいます。日本に来て4年目になります。日本に来る前は、ペルーで英語を教えていました。

旅行や読書、ロッククライミング、書道などが好きです。『NARUTO』と『ONE PIECE』の漫画の作風に夢中になり、漫画やアニメの作風や世界観が大好きです。好きな画風は、やはりペンとインク、あるいは筆と墨です。書くことにも描くことにも使える、最も基本的な道具です。私は言語が好きで、独学でいくつか学んでみましたが、日本語に落ち着きました。基礎を身につけたら、次は日本の手話、中国語、あるいは韓国語に力を入れたいと思っています。

福島の暑さにどれだけ耐えられるかはわかりませんが、高校時代に住んでいたタイほど暑くはないはずですが、とはいえ、宮城県の大崎市にいた時でさえ汗をかいていたので、なんとか切り抜け、新しい涼み方を発見するのが楽しみです。

現在はいわき市に住んでいますが、町へのドライブの景色はとても美しいです。キャンプやその他の観光スポットを巡るのも楽しみです。海辺の近くに住むのは久しぶりで、こんなに海が恋しいとは気づきませんでした。みなさんにお会いできることや、福島を探検すること、そして広野町で教えることを楽しみにしています。

また今度お話ししましょう。



としよしつだより

心をゆめぬ 読書の時間

新年度の慌ただしさが少し落ち着いてくる5月。気づかないうちにたまった疲れが、ふと表に出てくる時期でもありません。そんなときは、本とともにゆとりと過ごす時間を持ってみませんか。

図書館では、「休むこと」や「これからの歩み」をテーマに、今の自分にそと寄り添う本を集めました。忙しい毎日の中で、少しだけ立ち止まる時間を。ページをめくるひとときが、心を整えるきっかけになるかもしれません。ぜひ図書館で、あなただけの一冊を見つけてみてください。

◇5月新着図書 一般書、児童書 未定
5月の新着図書の展開は未定です。

図書室休室日のお知らせ

5月							6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	1	2	3	4	5	6	
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30				
31													

は休室日
開室時間：午前8時30分～午後5時15分

◇一般図書

女王さまの休日
マカン・マランボーヤージュ
著：古市一絵

忙しさに追われて、気づけば自分のことを後回しにしてしまっている。そんな毎日に、そっと「休む勇氣」をくれる一冊です。

南の島を舞台に、心や体に少し疲れを抱えた人たちが、あたたかい料理と人との出会いの中で、少しずつ自分を取り戻していく物語。特別なことは起きないのに、読んでいくうちに不思議と心がゆるんでいく。「ちゃんと休んでいいんだよ」と、優しく言われているような感覚になります。



◇児童図書

きみの行く道
さくえん：ドクター・スミス
訳：いとうひろみ

これから先、うまくいく日もあれば、思い通りにいかない日もある。進めるときもあれば、立ち止まるときだってある。でも、それでいい。この本は、人生のいろんな場面をユーモアたっぷりに描きながら、「どんな道でも、自分で選んで進んでいける」ということを、やさしく教えてくれます。

軽やかな言葉なのに、ふとした瞬間にぐっと心に残る。大人が読むと、自分のこれまでとこれからを重ねて、少し勇氣が湧いてくるはず。迷っているとき、立ち止まっているとき、そして新しい一歩を踏み出すときにそと寄り添ってくれる一冊です。



本の購入リクエスト・リサイクルについて

図書室では、利用者から本の購入リクエストを受け付けております。寄贈本に関しては、広野町ゆかりの図書を収集します。一般図書は可能な限り新刊本を収集します。詳しくはスタッフまでお尋ねください。

※システム修繕の為、ランキングは無しになります。
※システム障害の為、企画展示についても未定です。



広野文芸欄

季節を詠む 時流を讀む
広野町卯月句会 猪狩行々子選

春日浴び剪定学ぶみかんの丘 令子
万歩計の寄り道をする路地の春 暁月
風の朝強くなれよと麦を踏む 郁子
花の宵ほろ酔夫のきどころ寝 暁月
新調の制服ふわり春疾風 郁子
上り坂のあと一息に初音かな 浅川幸子
夜桜や提灯揺らす風の道 遠藤恵美子
看取りする母の寝息や花の雨 遠藤健太郎
山路来て雉の雄叫び天を突く 遠藤健太郎
たんぼぼやパークゴルフに誘はるる 遠藤健太郎
子の門出四月二日の入社式 遠藤健太郎
種蒔を終えて始まる農日誌 遠藤健太郎
ようやくに除染始まる十五年目の春 塩史子
日暮より田畑潤す春の雨 塩史子

会員募集のお知らせ

広野町俳句会では、会員を募集しています。俳句に興味のある方大歓迎です。俳句を通してみなさんと交流してみませんか。詳しくは、下の連絡先までお問い合わせください。
問 広野町俳句会 ☎090-7063-1676

問 広野町図書室 ☎0240-27-3211 e-mail: hirono-library@abelia.ocn.ne.jp